

令和4年度

年間授業計画

都立板橋高校

教科・科目	芸術・アートとデザイン	2単位	対象学年・組	3年必修選択
教科書 ・副教材等		教科 担当者	芸術科 佐治香菜子	

目 標	一学期	・学校行事に関連したポスターのデザインをとおして、見る側に伝える技術と表現力を養う。
	二学期	・クロッキーをとおして、人体についての観察力と描写力を養う。 ・和紙の特性と歴史を理解し、制作をとおして技術と表現力を身につける。
	三学期	・日本画の表現と技術を制作をとおして学び、自己表現として作品に昇華させる。

学 期	月	単 元	時間	学 習 内 容
一 学 期	4月	オリエンテーション	24h	・今年度の授業内容を確認し、目標を立てる。
	5月	人物クロッキー		・短時間で特徴を捉える訓練として、クロッキーを行うことで、人体の構造について、観察力と描写力を養う。
	6月	文化祭ポスター制作		・アイディアスケッチや下描きの進め方を学び、水彩絵の具による表現を実践する。文化祭を題材に、視覚的なデザインを通して、見る側に伝える技術と表現力を高める。
	7月			
二 学 期	9月	和紙の照明制作	28h	・和紙の歴史、特性を学び、国の伝統工芸に対する理解を深める。
	10月			・和紙と檜棒の特性を生かした、創造的なデザインを考え、制作のプロセスを組み立てる力を身につける。
	11月			・照明器具という用途と、安全性、利便性も考えたデザインを考える。
	12月	日本絵画の鑑賞		・3学期制作する日本画制作に向けて、日本絵画の鑑賞を行い、その特性と表現及び技法について考える。
三 学 期	1月	日本画制作	18h	・日本画の技法と特性を学び、それらを生かした絵画表現を模索する。
	2月			・自己表現と技法習得とを兼ね、画材を生かした表現技法を自ら考え、実践する。
	3月			・日本美術の持つ独特の美しさを制作をとおして理解する。

評価の観点 ・方法	・出席状況、課題の提出状況、授業態度(意欲的・主体的に学習に取り組んでいるか)、制作した作品、ワークシート・振り返り等を総合して評価する。
--------------	-----------------------------------------------------------------------